

問1	ヒスパニックと呼ばれる人々が多く居住している地域の特徴として、最も適切な説明はどれですか。 （2017年 千葉県公立入試 類似）			
	1. メキシコと国境を接しているカリフォルニア州やテキサス州などの南西部	2. 広大な小麦地帯が広がり、人口密度が低い北部のグレートプレーンズ	3. かつて綿花栽培が盛んで、アフリカ系の人々が多く住む南東部の州	4. 古くから工業が発達し、五大湖に面しているミシガン州などの北東部
問2	北アメリカ大陸の東海岸側に位置する地域で、1776年に独立を宣言した国に関する説明として、最も適切なものを選びなさい。 （2018年 東京都公立入試 類似）			
	1. 1917年に起こった革命をきっかけとして建国され、その後、東部の未開拓地へと勢力を拡大していった。	2. 19世紀半ばまでイギリスの植民地として統治され、20世紀に入ってから太平洋沿岸部を中心に開拓が始まった。	3. ポルターと呼ばれる大規模な干拓地を造成することで国土を広げ、農業を基盤とした経済発展を遂げた。	4. 建国後、東部から西部へと開拓を進めることで国土を広げ、現在は政治や経済などの面で国際社会をけん引している。
問3	アメリカ合衆国中央部のグレートプレーンズでは、地下に広がるオガララ帯水層から地下水をくみ上げ、大型の散水機を円を描くように回転させる「センターピボット方式」による大規模な農業が行われています。この農業の継続にともない、現在発生している深刻な環境問題として最も適切なものはどれですか。 （2024年 宮崎県公立入試 類似）			
	1. かんがいによる塩分の集積を原因とした、耕作放棄地の拡大（塩害）	2. 過剰なくみ上げによる、深刻な地下水位の低下	3. 不適切な放牧と森林伐採にともなう、急速な砂漠化の進行	4. 化学肥料の大量使用による、周辺河川の深刻な水質汚染
問4	北アメリカ大陸の西部に位置するロッキー山脈や、ヨーロッパ南部のアルプス山脈などは、いずれも高く険しい山脈が連なっています。このような、プレートの動きが活発で、現在も地震や火山の活動が見られる地域の名称として正しいものを選びなさい。 （2018年 群馬県公立入試 類似）			
	1. 楯状地	2. 古期造山帯	3. 安定陸塊	4. 新期造山帯
問5	アメリカ合衆国の農業の特徴について、中国と比較した際の説明として最も適切なものを選択してください。 （2026年 徳島県公立入試 類似）			
	1. 農地面積は広いが、農業従事者数が多いため、1人あたりの穀物生産量が非常に少ない。	2. 農地面積が狭く集約的であるため、農業従事者数が多く、1人あたりの穀物生産量が非常に多い。	3. 機械化が進んでいないため、農業従事者数が多く、1人あたりの穀物生産量が非常に少ない。	4. 農地面積が広く大規模化されているため、農業従事者数が少なく、1人あたりの穀物生産量が非常に多い。
問6	主要な5か国の経済指標を比較した際、1人あたりのGNI（国民総所得）が約58,000ドルと最も高く、国民の生活水準が高い一方で、輸出総額（約145万百万ドル）よりも輸入総額（約224万百万ドル）が大幅に上回っている国名と、その貿易状況を示す語句の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 （2020年 埼玉県公立入試 類似）			
	1. アメリカ合衆国 — 貿易黒字	2. アメリカ合衆国 — 貿易赤字	3. アルゼンチン — 貿易黒字	4. アルゼンチン — 貿易赤字
問7	1914年に開通したパナマ運河が、国際的な海上輸送にもたらした変化として最も適切な説明はどれか。 （2023年 青森県公立入試 類似）			
	1. 大西洋からインド洋へ直接出ることができるようになり、南半球の貿易ルートが大きく変化した。	2. ヨーロッパからアジアへ向かう際、アフリカ大陸南端を回る必要がなくなり、地中海を経由する最短航路が確立された。	3. 北アメリカ大陸の東岸から西岸へ向かう際、南アメリカ大陸南端を回る必要がなくなり、航行距離が大幅に短縮された。	4. 北アメリカ大陸の内陸水運と大西洋が結ばれ、五大湖周辺の工業地帯からヨーロッパへの輸出が容易になった。
問8	アメリカ合衆国における産業構造の変化について述べた次の文のうち、カリフォルニア州のシリコンバレーの説明として最も適切なものはどれですか。 （2018年 岐阜県公立入試 類似）			
	1. 大西洋岸の中核機能を担う都市であり、金融や情報、出版といった経済活動の拠点となっている地域。	2. 北緯37度以南の温暖な地域に属し、1970年代以降に安価な労働力を求めて工場が進出した工業地帯。	3. スタンフォード大学などの研究機関と連携し、高度な専門知識を持つ人材が集まることで先端技術産業が発展した地域。	4. 五大湖周辺に位置し、鉄鉱石や石炭の資源を背景に、自動車工業などの伝統的な重工業が発達した地域。
問9	2022年における世界の小麦生産量は約8億1138万トン、輸出量は約1億9097万トンでした。この統計において、アメリカ合衆国が世界全体の生産量に占める割合は5.5パーセントですが、世界全体の輸出量に占める割合は11.0パーセントに達しています。この数値から読み取れる、アメリカ合衆国の農業の特徴として適切なものはどれですか。 （2026年 滋賀県公立入試 類似）			
	1. 生産量に占める輸出量の割合が高く、世界の小麦供給において重要な役割を果たしている。	2. 国内での小麦消費量が非常に多いため、生産量のほとんどが輸出に回されない構造になっている。	3. ASEAN（東南アジア諸国連合）諸国への輸出に特化しており、世界全体の輸出シェアは1パーセント未満である。	4. 世界全体の生産量の30パーセント以上を1国で占めており、生産量と輸出量の割合が一致している。
問10	アメリカ合衆国のサンベルトにおいて、1970年代から工業が急速に発展した理由を説明した文として、適切なものを選んでください。 （2015年 兵庫県公立入試 類似）			
	1. 政府が北緯37度以南への居住を法律で強制し、労働力を確保したため。	2. 綿花栽培などのプランテーション農業が衰退し、跡地がすべて牧場に変ったため。	3. 五大湖の水運とアパラチア山脈の石炭資源を組み合わせた重工業が成長したため。	4. 温暖な気候や安価な労働力を求めて、先端技術産業が北部から移転・進出したため。
問11	アメリカ合衆国の統計において、メキシコとの国境に近いカリフォルニア州、アリゾナ州、ニューメキシコ州、テキサス州などの南西部で人口に占める割合が特に高い、スペイン語圏の国々からの移住者やその子孫を指す名称を選びなさい。 （2024年 鹿児島県公立入試 類似）			
	1. ヒスパニック	2. アジア系アメリカ人	3. アフリカ系アメリカ人	4. ネイティブアメリカン
問12	アメリカ合衆国では、地形や気候などの自然環境に適した作物を栽培する「適地適作」が行われています。南東部から南部にかけての地域において、特に生産が盛んな作物とその地域を指す呼称について述べた文として、正しいものを選びなさい。 （2018年 大分県公立入試 類似）			
	1. 肥沃な土壌を利用して大豆の栽培が盛んに行われ、小麦地帯と呼ばれている。	2. 広大な平原で小麦の栽培が盛んに行われ、コーンベルトと呼ばれている。	3. 温暖な気候を利用して綿花の栽培が盛んに行われ、コットンベルトと呼ばれている。	4. 冷涼な気候を活かして乳牛の飼育が盛んに行われ、酪農地帯と呼ばれている。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 メキシコと国境を接しているカリフォルニア州やテキサス州などの南西部	ヒスパニックは主にメキシコなどのスペイン語圏から陸路で移住してくるため、地理的に近いアメリカ南西部の州に多く居住しています。これらの地域では、公共施設の案内板や店舗の看板に英語だけでなくスペイン語が併記されるなど、生活習慣や文化に大きな影響を与えています。
問2	答え 4 建国後、東部から西部へと開拓を進めることで国土を広げ、現在は政治や経済などの面で国際社会をけん引している。	アメリカ合衆国は1776年に独立を宣言し、当初の大西洋沿岸13州から「フロンティア」と呼ばれる開拓前線を西へと進めることで領土を拡大しました。1917年の革命はロシアの内容であり、ボルターはオランダに見られる干拓地のことです。また、アメリカは18世紀には既に独立を果たしており、19世紀までイギリスの植民地であったという説明は誤りです。
問3	答え 2 過剰なくみ上げによる、深刻な地下水位の低下	アメリカ合衆国のグレートプレーンズで行われているセンターピボット方式のかんがい農業では、オガララ帯水層という広大な地下水資源に頼っています。しかし、1950年から2015年の間に地下水位がある地点で約70メートルも低下したというデータがあるほど、自然に補充される量を上回るスピードで地下水をくみ上げ続けており、水資源の枯渇が大きな問題となっています。塩害や砂漠化も世界的な環境問題ですが、この地域の地下水利用に直結する課題としては地下水位の低下が最も適切です。
問4	答え 4 新期造山帯	プレートの境界付近に位置し、現在進行形で地殻変動が起きている地域を新期造山帯と呼びます。環太平洋造山帯やアルプス・ヒマラヤ造山帯がこれに該当し、標高が高く険しい山脈が形成されるのが特徴です。これに対し、古期造山帯はなだらかな山地、安定陸塊は浸食が進んだ平坦な地表が広がっています。
問5	答え 4 農地面積が広く大規模化されているため、農業従事者数が少なく、1人あたりの穀物生産量が非常に多い。	アメリカ合衆国の農業は、1戸あたりの農地面積が広く大規模化されている点の特徴です。そのため、中国に比べて農業従事者数は少なくなっていますが、1人あたりの穀物生産量は非常に多くなっています。
問6	答え 2 アメリカ合衆国 — 貿易赤字	アメリカ合衆国は、高度な産業発展により1人あたりのGNIが非常に高い水準にありますが、旺盛な国内消費を背景に製品の輸入額が輸出額を大きく上回る状態が続いています。このように、輸入額が輸出額を上回る状態を「貿易赤字（輸入超過）」と呼び、世界最大の経済規模を持ちながら巨額の赤字を抱えているのが同国の大きな特徴です。
問7	答え 3 北アメリカ大陸の東岸から西岸へ向かう際、南アメリカ大陸南端を回る必要がなくなり、航行距離が大幅に短縮された。	パナマ運河の最大の恩恵は、大西洋と太平洋を直接結ぶことで、北米大陸や南米大陸を大きく迂回する航路をショートカットできる点にあります。ヨーロッパからアジアへの航路短縮（アフリカ南端迂回の回避）はスエズ運河の効果であり、大西洋とインド洋を直接結ぶ記述は地理的に誤りです。
問8	答え 3 スタンフォード大学などの研究機関と連携し、高度な専門知識を持つ人材が集まることで先端技術産業が発展した地域。	シリコンバレーの発展には、大学の研究成果をビジネスに結びつける産学連携や、新しい事業に投資するベンチャーキャピタルの存在が大きく関わっています。五大湖周辺のデトロイトなどが自動車工業で衰退を見せた「ラストベルト（さびついた地帯）」と呼ばれたのに対し、先端技術によって経済成長を牽引しました。
問9	答え 1 生産量に占める輸出量の割合が高く、世界の小麦供給において重要な役割を果たしている。	アメリカ合衆国は、世界全体の生産量シェア（5.5%）に対して、輸出量のシェア（11.0%）が約2倍となっていることから、生産された小麦の多くを海外へ輸出していることがわかります。このように、自国での消費を上回る余剰生産分を世界市場に供給する「世界の食糧庫」としての役割を担っています。
問10	答え 4 温暖な気候や安価な労働力を求めて、先端技術産業が北部から移転・進出したため。	サンベルトの発展には、北部の古い工業地帯に比べて労働賃金が安かったことや、広い工場用地が確保しやすかったこと、さらには冷房設備の普及により温暖な地域での生活や活動が容易になったことが背景にあります。これに加えて、先端技術産業の誘致政策が積極的に行われたことで、多くの企業が拠点を移しました。
問11	答え 1 ヒスパニック	メキシコやカリブ海諸国などのスペイン語圏からアメリカ合衆国へ移り住んだ人々とその子孫を指します。地理的にメキシコと接しているアメリカ南西部の州では、全人口の20%以上を占める地域が多く、日常生活においてスペイン語が併記された看板が見られるなど、独自の文化圏を形成しています。
問12	答え 3 温暖な気候を利用して綿花の栽培が盛んに行われ、コットンベルトと呼ばれている。	アメリカ合衆国南部は温暖な気候が続くため、綿花の栽培に非常に適しています。この地域は歴史的にも「コットンベルト」として発展してきました。小麦地帯やコーンベルト（とうもろこし地帯）は、より北側に位置する中西部の平原に広がっており、酪農地帯はさらに北東部の五大湖周辺などの冷涼な地域に位置しています。このように各地域の気候特性に合わせて栽培される作物が分かれています。